



DIGITAL NURSINGGRAPHICUS

デジタルナースング・
グラフィカ

通信

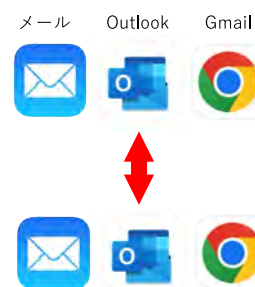
Vol. 49

覚えておきたい！ 資料データの共有方法

学生さんが利用しているiPadに、先生方が作成された、もしくは入手した資料を共有したいと思ったことがあるかと思います。今回は、そのような場合の資料の共有方法をいくつかご紹介しますので、ご活用ください。

メールでの共有

iPadでメールの送受信ができるように設定済みであれば、メールの添付を送信することで資料データの配布が可能になります。メリットは**いつファイルを送信(共有)したかの記録が明確なので、管理がしやすい**です。デメリットはファイルサイズが大きい場合には送受信に時間がかかったり、メールサーバーのエラーで不着になる可能性があることなどがあります。



AirDropを使ってみる

AirDropは、Appleデバイス同士で写真や書類を近くのデバイスと簡単に共有できる機能です。

メリットは**手軽さ、低コスト、オリジナル状態の保持**です。

デメリットはセキュリティリスクがあるため受信元を設定で限定した方がよいです。

利用方法:

- ①BluetoothとWi-Fiを有効にして、共有したいコンテンツを含むアプリを開く
 - ②「共有」または「シェア」ボタンをタップ
- ※設定は設定アプリまたはコントロールセンターから調整可能。

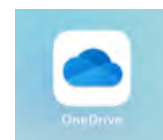


クラウド経由での共有

iPadでクラウドを経由してデータ共有を行う方法は、**外出先からでもデータの閲覧やダウンロード・共有などができるので便利**です。

利用方法:

- ①GoogleドライブやOneDriveのアプリをダウンロード
 - ②アプリを開き、共有したいファイルを選択
 - ③「共有」または「シェア」ボタンをタップ
 - ④共有先のアプリを選択し、送信先を選択
- ※GoogleドライブやOneDriveの場合、送信先にアプリ内のフォルダを指定することができるので送信先を選択するとファイルが送信されます。
共有されたファイルは、受信者がGoogleドライブやOneDriveのアプリを開くと、受信したファイルが表示されます。



「デジタル ナースング・グラフィカ (iPad版)」では、本棚にPDFファイルを取り込む機能があります。
上記のファイル共有と組み合わせてご活用ください！

お問い合わせ

MC 株式会社 **メディア出版** 基礎教育営業課
〒532-8588 大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル16F

デジタル ナースング・グラフィカに
関するお問い合わせはこちら⇒

